

# 躍進

いきいき狭山人  
ひと



栄光のメダルの裏には厳しい練習の積み重ねがありました

## 日々の練習を積み重ねて 走り高跳びでみごと全国優勝 スポーツの技と楽しさを伝えていきたい

「自分には耳が不自由というハンデがありますが、練習や努力で、いろいろなスポーツに挑戦できることの喜びを感じていませ」と語るのは、堀兼在住の陸上選手・市川達さんです。

市川さんは、本年10月、秋田

県で開催された第7回全国障害者スポーツ大会に埼玉県代表として出場し、走り高跳び男子2部(40歳以上の部)で、1m40cmの大会新記録でみごとに金メダルを獲得。さらに、男子1000mでも銅メダルを獲得しました。

「陸上競技を始めたのは、中学生当時、野球部にいた私に、体育の先生が陸上もやってみないかと誘ってくれたのがきっかけでした。とにかく運動が大好きだったので、陸上もまったく抵抗はなかったです」と、もともと運動好きだったことに加えて、市川さんの才能を的確に見抜いた先生の存在があったようです。

普段は、熊谷市の陸上競技場で、ひと月に一回、4時間の練習をこなすそうですが、近くに走り高跳びの練習場がなく、決まった日時に競技場に行くのが大変のようで、実践練習を頻繁に行うのは難しいとのこと。それでも、市川さんのように代



大会新記録で優勝。力強く美しい跳躍

市川 <sup>さとし</sup> 達さん (堀兼在住)

第7回全国障害者スポーツ大会  
陸上競技男子走り高跳び 優勝

# オピニオン

## 自転車の通行マナーを もう一度考えましょう



牧岡富佐子 さん  
(北入曾在住)

私たちにとって、自転車は便利で誰にでも使え、そのうえ環境にも優しい最高の乗り物だと思います。

しかしその反面、手軽に多くの人たちが利用する中で、乗る人のマナーの悪さも目立つようになりまして。最近感じるのは、夜間に無灯火で走る人がとても多いことです。

ご自分からは見えると思っているのですが、周りの人たちからは非常に見えにくく、特にドライバーの皆さんは、誰でもヒヤッとしたことがあるのではないのでしょうか。

このほかにも、信号を無視したり、車道を横に並んで走ったりするのも、大変危ないことです。また、歩道をスピードを落とさず、わがもの顔で走り去る自転車も後を絶ちません。歩行者と衝突して大きな人身事故になった話もよく耳にします。

自転車は、被害者になるだけでなく、いつでも加害者になる可能性があるということを一人ひとりが考えないといけなのではないのでしょうか。自転車に乗る人は、もう一度交通ルールやマナーを考え、事故防止への意識をもっと高めて行く必要があると思います。

### 市の考え方

貴重なご意見ありがとうございます。

市では、自転車の正しい乗り方や通行マナーなどを学ぶ目的として、交通安全教室を開催しています。また、狭山警察署と連携して、小学生を対象とした子ども自転車運転免許制度を取り入れています。今後も、利用者の一人ひとりが事故に対する危機意識を持ち、自転車をより良い乗り物として利用していただくよう、広報啓発活動を展開していきます。 担当 交通防犯課

皆さんの「声」をお待ちしています。  
お寄せいただく際は、住所、氏名、電話番号をご記入ください。☎2954 6262(代)  
✉koho@city.sayama.saitama.jp

皆さんの「声」をお待ちしています。お寄せいただく際は、住所、氏名、電話番号をご記入ください。☎2954 6262(代) ✉koho@city.sayama.saitama.jp

2959 7153



私の宝物 ...

## 我家を見守る恵比寿・大黒様

私の宝物は、20年ほど前、家を新築したときに市内の骨董商から購入した木彫りの恵比寿様と大黒様です。このおかげで3人の子どもは無事に大きくなり、家も2回建て替えること



大阿久芳胤さん  
(上広瀬在住)



むくの木彫りは約40cm

ことができました。

彫りは荒削りですが、えびす様の鯛も大きく、穏やかで良いお顔をしています。

私は、この彫り物を我が家の守り神だと思って、大切に居間に飾っています。これからも我が家と家族の安泰を末永く見守ってくれるものと思います。

今回は、友人で広瀬にお住まいの方をご紹介します。

# Hello ハロー 仲間たち

Vol.316



## 3B 体操同好会

いろいろな動きを覚えるので頭の体操にもなります

私たちの会は、平成5年の公民館事業の講習会から始まり、現在23名の会員が毎週木曜日、富士見公民館で活動しています。

健康第一に考えることが重要ですが、その上で体力の増進、体の矯正という目標を持って、会員一同が、自分の体力に合わせて、3種類の手具を使ってダンス筋力体操をリズムののせて行っています。この体操のおかげで、肩こりや腰痛が治ったという人もいます。また、毎年の文化祭参加が励みとなり、やる気へとつながっていきます。

「健康で安らかな心」健康で美しく、「健康で美しく老いる」が会の3大スローガンで、私たちの活力の元になっています。

音楽に合わせて体を動かし汗をかくことの楽しさを感じながら会全体にいつも笑いが絶えず、和やかな雰囲気の中で、長く続いていることが私たちの大きな自慢です。

皆さんも私たちの会に参加してはいかがですか。

問合せ 橋高洋子さんへ

2959 7153